

修道の「学び」が力となる

文武両道

「知」を深め、学力を向上させる学びの姿勢。

難関大学への進学を目指した学力の向上を図るとともに、学ぶことの大切さも教えています。「知」を深め「こころ」を磨くために必要な学力を身につけ、知だけに偏らないために文武両道を実践しています。



豊かなこころとからだをつくる班活動。

心豊かになるためには、体力をつけることや文化芸術に触れることが大切だと考えています。修道では班(クラブ)活動にも積極的に参加することをサポートしています。これまでにも数々の実績を残し、代々受け継がれてきた伝統がそれぞれの班に今も息づいています。



学習も生活も、一人ひとりと向き合います。

初級、中級、上級とそれぞれで必要なサポートを、一人ひとりの生徒に合わせて行っています。学年が進むにつれて、先生と生徒の距離が近くなっています。受験指導などについても可能な限り個別指導の形をとり、生徒の夢がかなえられるよう取り組んでいます。



個別指導

ShüDO



国語教育

全ての教科に影響する国語力。国語を通して文化・教養の修得、高等教育につながる国語力の養成を全体目標として授業を展開しています。そのために基礎的な国語力を早いうちに身につけるため、1、2年では数多くの文章を読むことで読解力を高め、2、3年では漢字検定の受検を必須にしています。

漢字検定優秀団体賞受賞



国際理解教育

異文化に触れることで、グローバルな視点を持つ生徒を育成するために希望者には、オーストラリアホームステイ研修を3年の夏休みに2週間実施しています。より充実した研修となるための事前研修も4ヶ月に渡って行われます。また4年には、海外招聘教員による英語シャワーが体験できる「スキルアップ講座」を開講し、英語での自己表現力の向上を目指します。



ShüDO

英語教育

初級ではECの時間は1クラスを半分の人数にして外国人教師による授業を実施しています。中級では到達度別のクラス分けで同じレベルの仲間と自分の課題に取り組みます。上級では進路を念頭に英語での発表など、より実践的な英語力を身につけます。進度の確認のため英語検定を受検し2年では3級、3・4年で準2級または2級を目標にしています。



英語検定優秀団体賞受賞



コミュニケーション教育